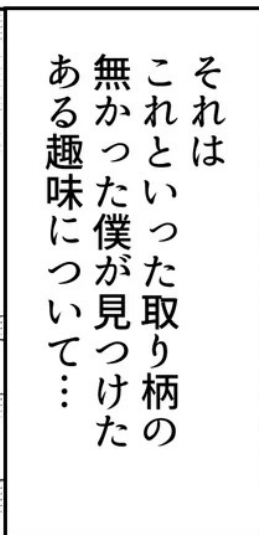
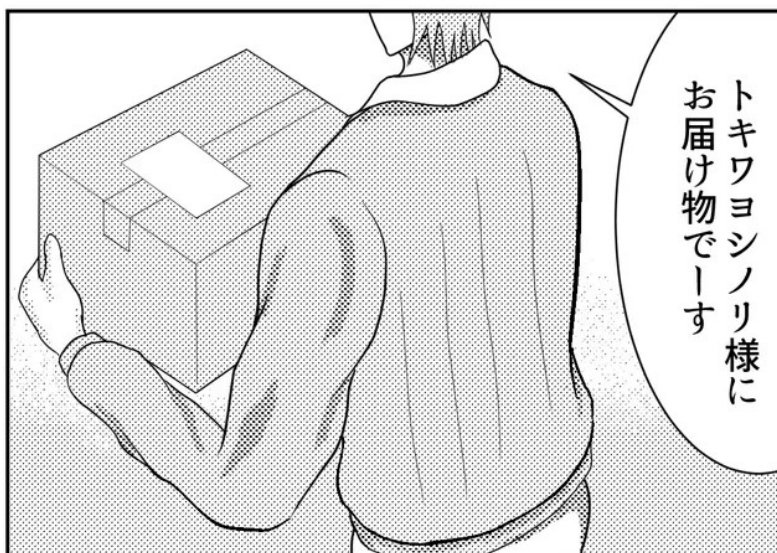




風船系女子

(♂)





めちやくちや
胡散臭いなあ…

痛っ

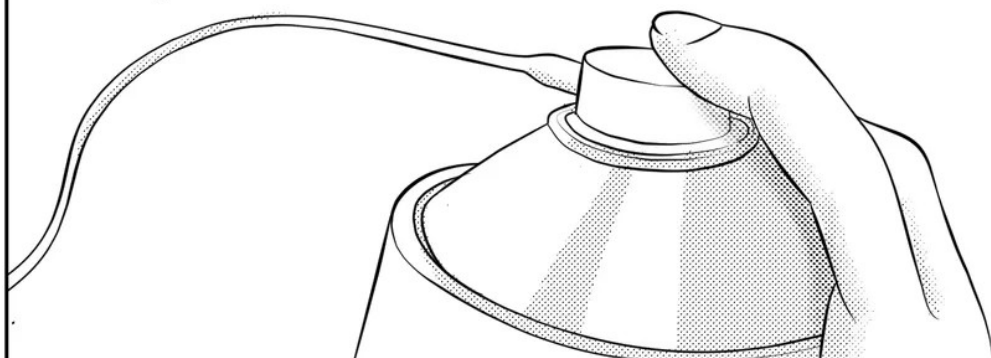
ケ
クッ

しかもこれ
そもそも女性専用らしく
男が使ったら
どうなるかは書いてない



まあ元々眉唾物なんだし
どうせ大した事には
ならない…よな？

シ ュ — …



胸が
膨らんできた…？

ぷしー



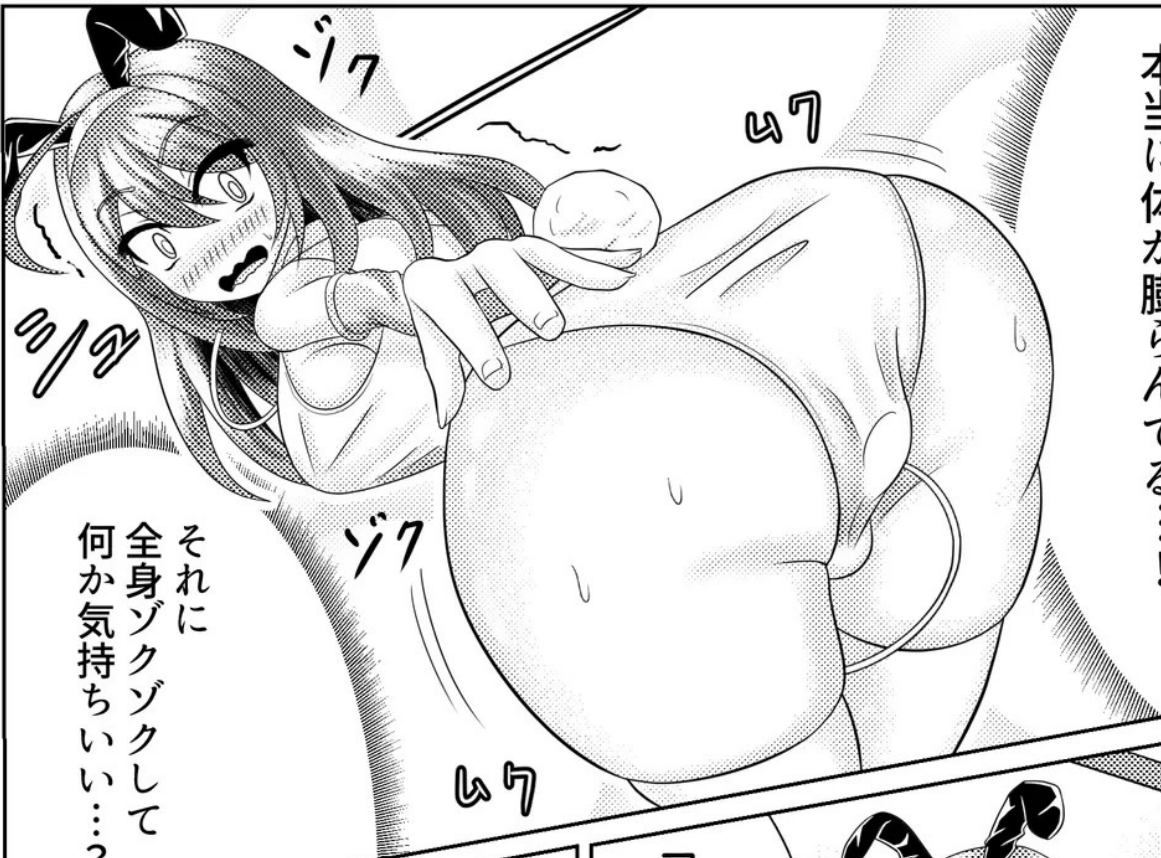
えっ—！？

ぞく…

！？



お尻も張ってきて
本当に体が膨らんでる…！



それに
全身ゾクゾクして
何か気持ちいい…？

マジ…ガよ…？



何だこの声——！
それにこのエロい姿が
本当に僕なのか！？



さつきまでまっ平らだった胸が
空気ビニールみたいにパンパンに…



—— 凄い…!!
この風船おっぱいは
揉むだけでめちゃくちや気持ちいい…



あいや…
これはコスプレのクオリティを
高める為で
やましい目的じゃ——

えーい静まれ愚息!
この娘は僕自身なんだぞ!
(棒)



って…
何これ!?







パンパンになった体が
暴発しちゃうっ!

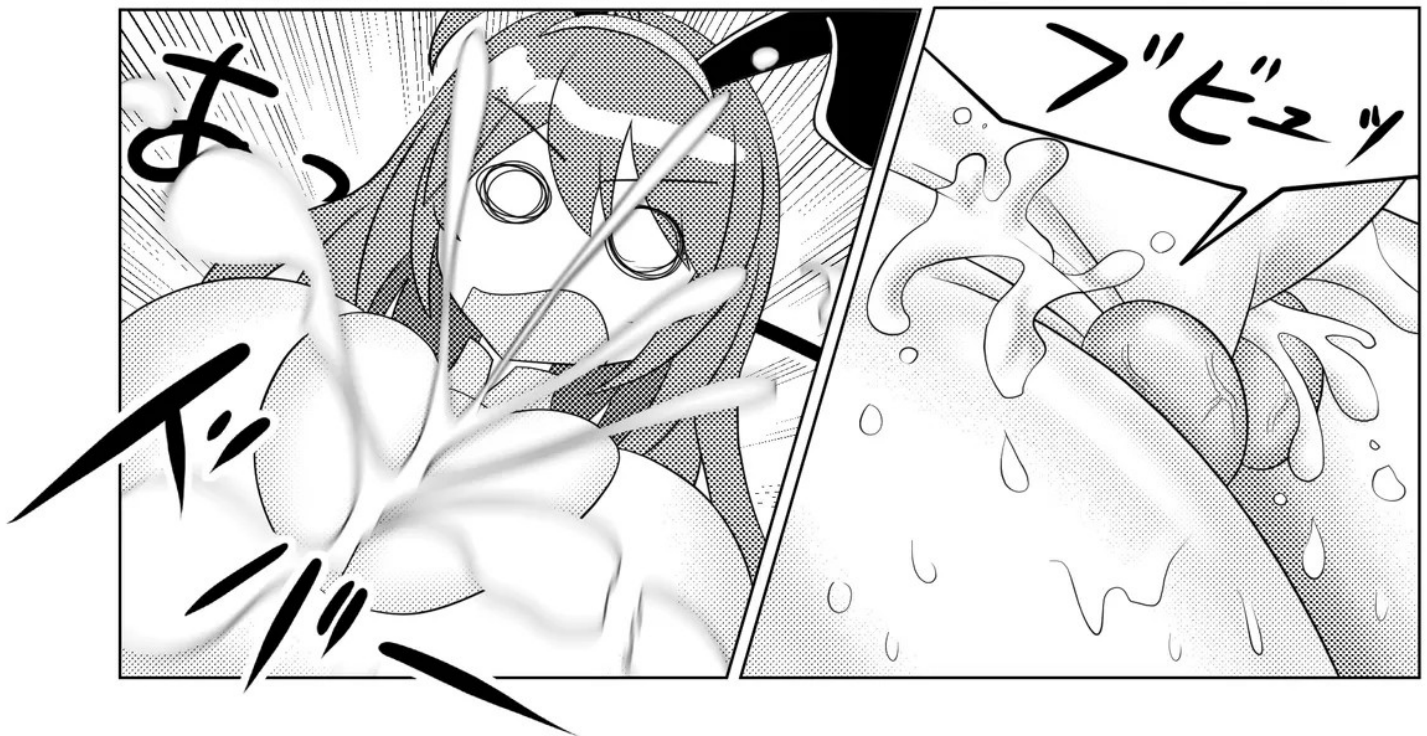
はっはっは

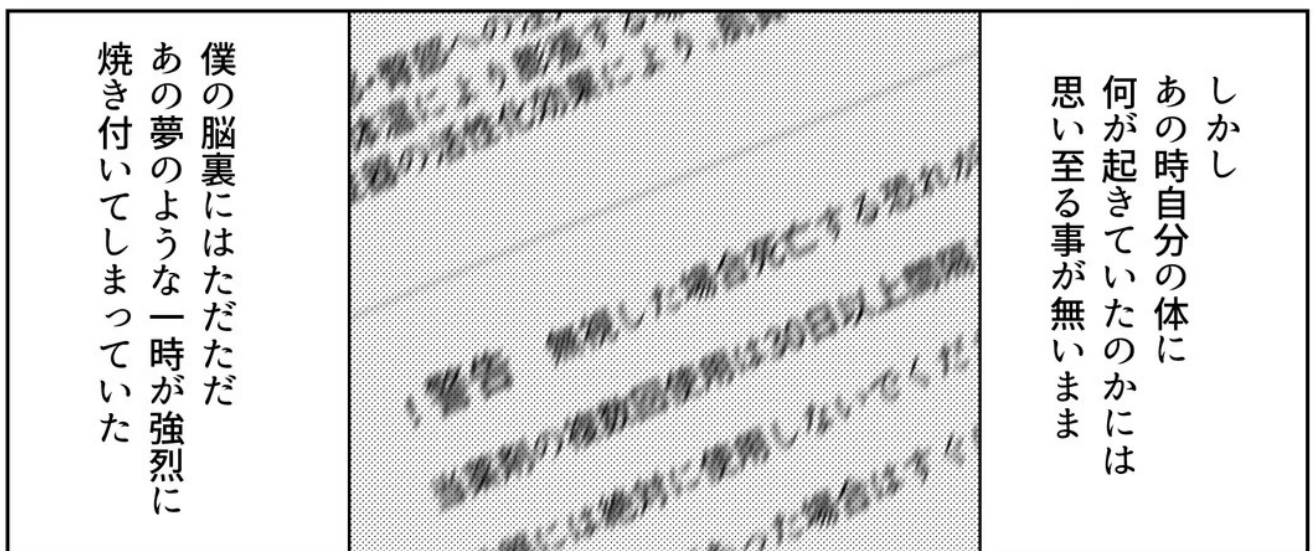
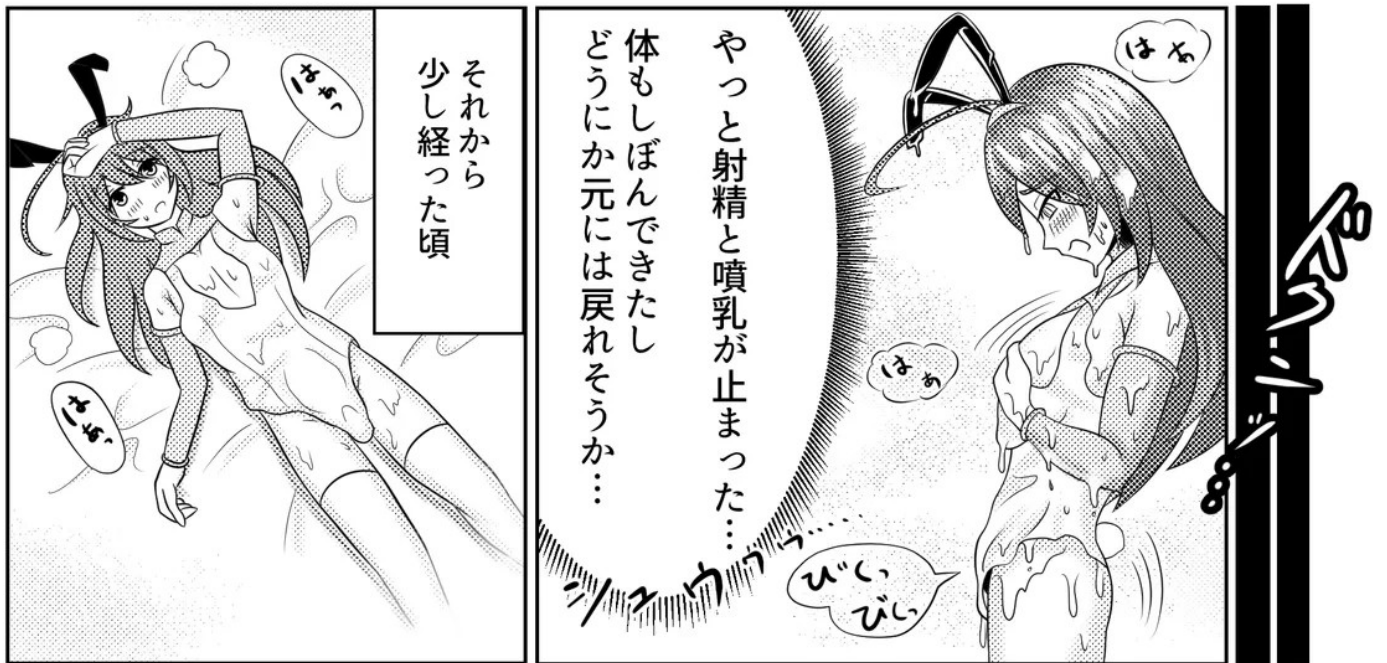
ふいっ

びん

びん

びん





そしてすっかり夢の
虜になってしまった僕は

はあ、

はあ、

おっはい

はるん!!

鏡の中で風船のように膨らんでいく
少女の姿への興奮と
自身の快楽への
衝動を抑えられなくなっていた

ク
ク
ク

チンコが
全然勃たない…？

何で…？

そうだ！
ガスを入れてみたら—

ふっ…

よしっ 勃ってきた！
何で今まで気付かなかったんだ
チンコを膨らませれば絶対
気持ちいいに決まってるじゃん！

ふっ…

ふっ…



あれ……？
なんかタマまで
膨らんでないか……？

何かが
垂れてる感じもするし
どうなってるんだ……？

汗……？



あゝ♡
チンコがおっぱいに
届いちゃった

くニゅッ

!?

く

しゅ…しゅごいいっ—!!
チンコこんなに大きくなつて
服破けちゃったあ♡

風船おっぱいに締め付けられて
剥けたてチンコ壊れちゃうよお…!!

ビッ
フッ
じゃほっ♡
じゃほっ♡

しゅ…しゅごいいっ—!!
チンコこんなに大きくなつて
服破けちゃったあ♡

風船おっぱいに締め付けられて
剥けたてチンコ壊れちゃうよお…!!

ビッ
フッ
じゃぽっ♡
じゃぽっ♡

男なのに…
自分のパイズリで
イッチやううつ!!

じゅぽっ

じゅぽっ

痛いのに気持ち良くて
腰が止まらない…!!

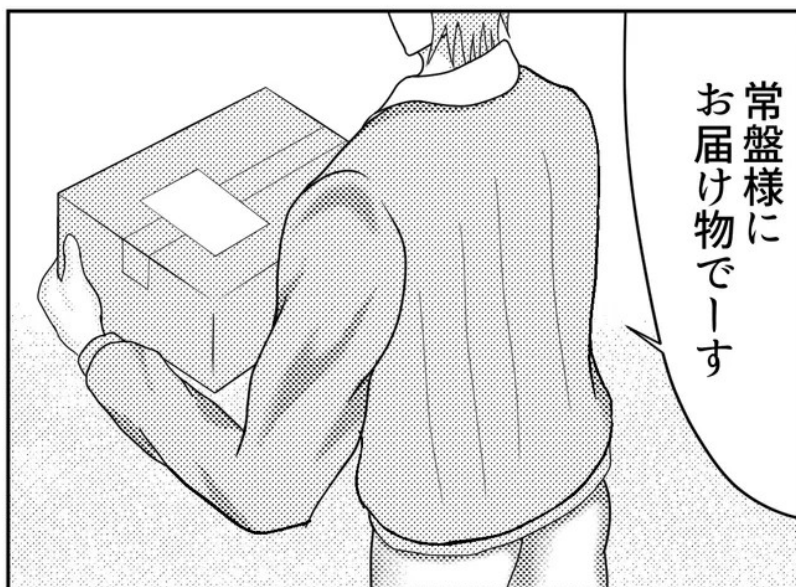
男なのに...
自分のパイズリで
イッチやううつ!!

じゅぽっ
じゅぽっ

痛いのに気持ち良くて
腰が止まらない...!







常盤様
お届け物です



ピンポン

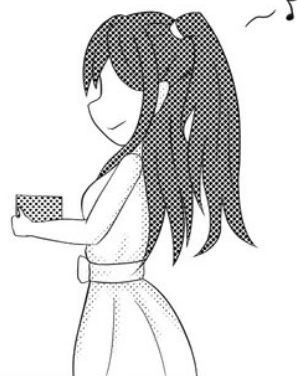


はい！

カ
チャッ！！

!?

…あれから僕の体は
元に戻らなくなってしまった

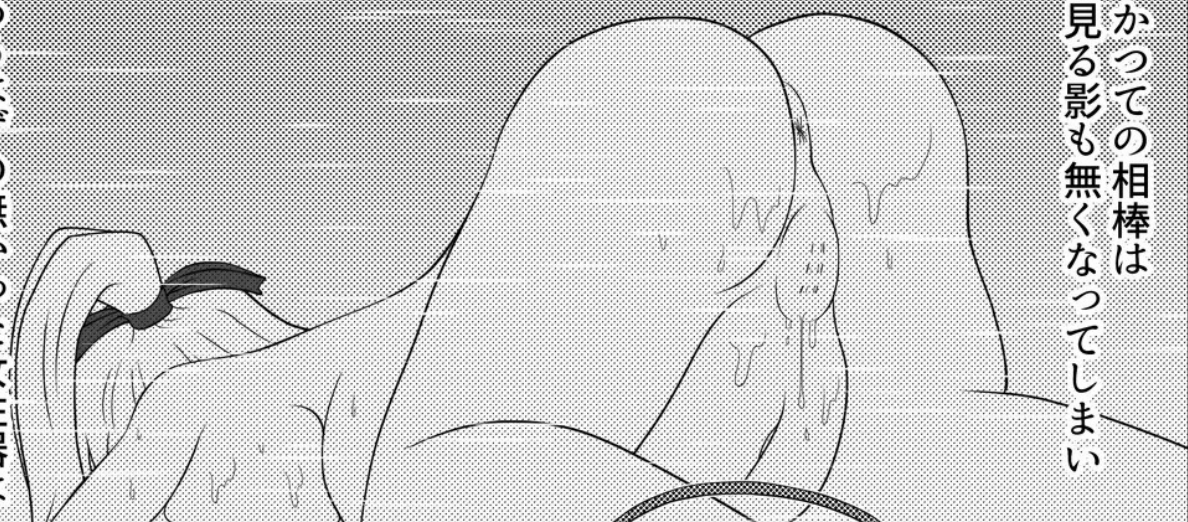


異様に膨れたお腹で異変を
確信した頃には時既に遅し

担ぎ込まれた病院では
男だと信じてもらえない



かつての相棒は
見る影も無くなってしまい



あるはずの無かった女性器は
誰かの精液でパンパン

傍目に見れば
そこに居たのはどこからどう見ても
ド変態な女の子だったのだろう…

ぐそ…



その後はどうにか退院できたものの
後遺症のような体の変化は止まってくれなかった



髪や肌は日に日につやを増し
ガスが無くとも興奮でおっぱいやお尻が膨らむ
特異体質にまでなってしまう…

そんな体に
僕の男のままの意識が平静を保てるはずがなく
更に体が膨らんでしまう悪循環



こうなつては空気を抜かないと
人目を引いてしまつて外出もままならない

この先
元の体に戻るかは分からない

コト
ッ...

でもどうせこんなエロい体にな
ってしまったのなら——

いっそ思いっきり
楽しんでやるっ！

シユッ

シユッ

シユッ

シユッ

ムッ

ムッ

あれからすっかり
膨らむモノへの執着が
芽生えてしまった僕は――

…これ良いかも

ちゅっ
ちゅっ

グチュッ

ギョッ

グチュ

風船がおまんこに密着して
どんどん締め付けてきて…

気持ち良――

シユッ

シユッ

ギョッ

ギョッ

ムッ ムッ



僕の気持ちが高ぶるほどに
この少女の体と行動は
どんどん淫らになっていく

ハアッ

♡

ハアッ

もう…止まらない…っ
この体でもっと気持ち良くなりたい…
この体でイキたいっ…!!

あっ♡

はっ

はっ

グッ

ッ

グッ

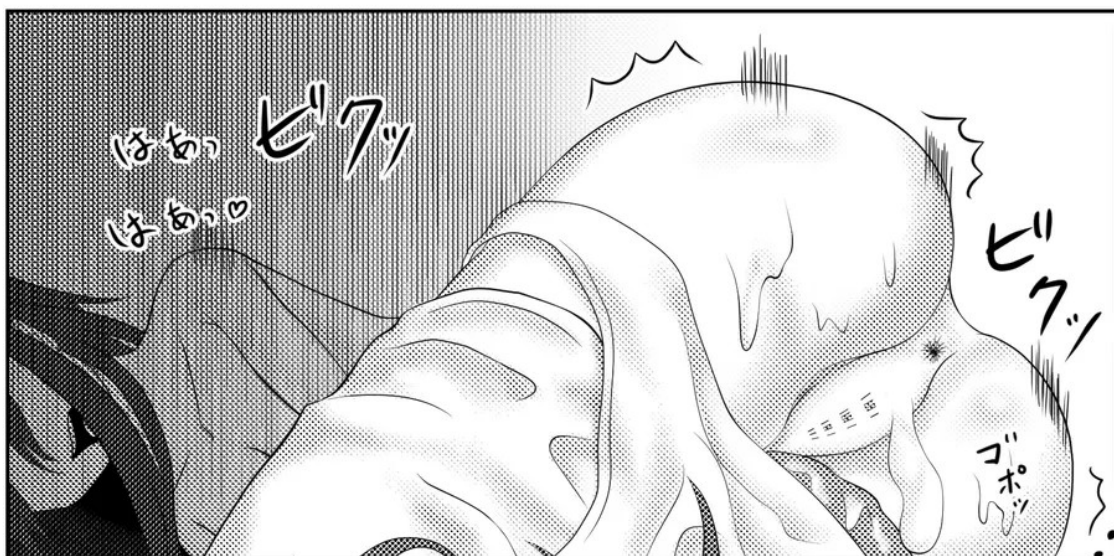
ッ

グッ

グッ



フ
シ
ウ
ウ
ウ



…本当に…
イっ…ちやった…

女の子の体で…

こうして僕はまた
残る男としてのたがを
一つ外してしまった—

次は何をしようかな…？

…いや
この体だったら
もう男になんて
戻れなくても
いいかも…

